

全国高校生フォーラム 2022 審査委員長賞 受賞

高校生フォーラムは、文部科学省が実施しているWWL及びSGHネットワークに参加する高校生がオンラインにより一堂に会し、日頃取り組んでいるグローバルな社会課題の解決方法や提案等をプレゼンテーションするとともに、探究学習の成果や生徒交流会を行います。

令和4年12月18日（日）13：00～17：30で行われました！

共催：文部科学省、筑波大学（WWL 幹事管理機関）

【当日のプログラム】

- 1) 13：00～13：10 開会式・全体説明＊
- 2) 13：15～15：25 プレゼンテーション（非公開）
- 3) 15：25～16：45 生徒交流会（ディスカッション）（非公開）
- 4) 16：50～16：55 文部科学省施策説明（トビタテ！留学JAPANについて）＊
16：55～17：30 講評・受賞校コメント・閉会式

参加者の感想

5年生 兵頭優来 さん

普段の生活から自分では思いつかなかっただろう発想を見れたり、既に企業と連携したり実物を作っていたりと実生活に取り入れられている内容に驚けたりと大変有意義な時間が過ごせました。自分たちの発表から講評などで勉強でき、他の学校の発表によって新たな発想の勉強ができたので満足感を感じています。

4年生 林 哲彦 さん

自分に果たしてできるのか、どの完成度にまで持っていけるかという不安な気持ちから始まった高校生フォーラムでしたが、それでも完成、そして受賞まで漕ぎつけたのは、ひとえに手厚いサポートをしてくれる先生方や、心強い存在である仲間たちのおかげです。

今回高校生フォーラムを通して自分が学んだこと、感じたことはたくさんありますが、その中でも一際強く感じたのはこうして自分と一緒に作業する、討論する、支えてくれる存在のありがたさでした。

そして、途中で行き詰ってもあきらめることや妥協することをしない前向きな姿勢や、意見の食い違いがあっても相手の話を尊重したうえで自分の主張を提示し最適解を導き出そうとする姿勢。そういったものを自分はこの活動を通して仲間たちから学べたのではないかなと思います。

今回このような貴重な体験ができたのは、おしげづいた自分を後押ししてくださった先生方のおかげであり、気兼ねなく議論を重ねることのできる仲間たちのおかげです。とても楽しかったです。本当にありがとうございました。

4年生 田中舜悟 さん

間違いなく、今まで行ってきた中で一番大変な探究活動でした。探究内容についての話し合いの時も、発表原稿の作成の時も、何度自分の力不足を感じたか分かりません。結果として、素晴らしい賞をいただけたことは本当に嬉しい限りですが、この貴重な体験を通して自分の課題を多く見つけられたことが、私にとっての今回の一番の収穫だったと思います。

